



第5回 多職種間学際シンポジウム ～多職種で転倒・転落を防止する～

日時・会場

平成30年
9月16日(日) 10:30～16:30
アオッサ8階 福井県民ホール
(〒910-0858福井市手寄1丁目4-1 JR福井駅東口から徒歩1分)

参加申込

◆方法：参加申込書(FAX)による事前申込

◆締切：平成30年9月7日(金)

◆参加費：

日本医療安全学会会員	3,000円
後援団体会員	3,000円
上記以外の医療従事者	4,000円
学部学生	1,000円

※当日会場にて現金でお支払いください。

プログラム

◆基調講演

辰巳陽一(近畿大学医学部附属病院 医療安全管理部教授)
「転倒転落から覗く医療安全－医療チームの新しいかたちへ－」

◆教育セミナー1(ケアコム株式会社共催)

大北美恵子(福井大学医学部附属病院 副看護部長)
「離床センサーを装着しただけで満足していませんか」

◆ランチョンセミナー(テルモ株式会社共催)

小藤幹恵(金沢大学附属病院 診療従事者 前 副病院長・看護部長)
「身体抑制をしない看護から見えてきた転倒・転落対策の課題」

◆教育セミナー2(株式会社MSD共催)

横山修(福井大学医学部泌尿器科学教授、日本排尿機能学会理事長)
「睡眠障害・夜間頻尿と転倒・転落」

◆シンポジウム

「多職種で転倒・転落対策を考える」
小久保安朗(福井大学医学部 整形外科学准教授)
渡邊潤子(名古屋医療センターリハビリテーション科 理学療法士長)
菅野勇一郎(大阪府済生会中津病院 薬剤部長)
寺島富美枝(福井県立病院 医療安全管理室 看護師 師長)
藤井真砂子(福井大学医学部附属病院 統括看護部長)

【主催】

一般社団法人 日本医療安全学会

【開催責任者】

福井大学医学部附属病院 医療安全管理部 秋野裕信
TEL: 0776-61-8444 FAX: 0776-61-8195
E-mail: bsanzen-k@ad.u-fukui.ac.jp

【後援】

福井県医師会・福井県薬剤師会・福井県病院薬剤師会・福井県看護協会・福井大学医学部附属病院・
石川県病院薬剤師会・石川県看護協会・富山県病院薬剤師会・富山県看護協会